

デイサービス遊楽苑研修等報告書（令和4年4月1日～令和4年9月25日）

記載日 令和4年9月13日

作成者 管理者兼相談員 蒔苗裕貴子

【 内部研修 】

1 「令和4年度介護サービス事業者等集団指導」内容周知のための研修

日時・・・令和4年4月22日（金）

内容・・・令和4年度介護サービス事業者等集団指導の内容の周知。研修計画の提示。

参加者・・・調理員も含む全職員参加

※詳細は別紙記載

2 避難訓練

日時・・・令和4年7月13日（水） 16時00分～16時35分

開催場所：遊楽苑ホール

参加者：ご利用者7名 職員4名

※詳細は別紙研修資料に記載

3 介護技術研修（実践とグループ話し合い。介護技術テスト）（75分）

（その他）

・避難訓練の実施内容についての振り返り（5分）

・デイサービス遊楽苑事故発生時（緊急時）の基本的な方針を新たに作成し配布。概要の説明を行った。（10分）

日時・・・令和4年7月13日（水） 17時30分～19時00分

開催場所：遊楽苑ホール

参加者：職員9名1名は欠席のため後日（7/19 13:30～14:30 管理者蒔苗が実施）

※詳細は別紙研修資料に記載

※ 7月6日（水）から7月8日（金）まで、社会福祉協議会様の協力のもと、実習生1名を受け入れた。実習にあたり、事前研修を実施した。（資料別紙）

【 外部講師研修 】

1 科学的介護情報システム（LIFE）業務継続計画（BCP）

実地指導から運営指導へ、変わる行政指導

はじまった！令和6年度制度改革正審議

介護職員等ベースアップ等支援加算

日時・・・令和4年6月13日（月） 13時30分～16時30分

開催場所：アピアあおもり2階大研修室

参加者：管理者 蒔苗 裕貴子

2 メンタルヘルス研修打ち合わせ

日時・・・令和4年7月1日（金） 14時30分～15時00分

開催場所：遊楽苑事務室

参加者：福原智子先生 管理者 蒔苗 裕貴子

事業所の現状を説明（ハラスメントの相談はないが、継続的に指導を受けたい）

今年度のハラスメント等メンタルヘルス関係の研修を全職員対象に実施したい旨の相談をする。

コロナ蔓延を踏まえ、落ち着いたころ再度検討し実施予定。

3 BCP 作成に向けた取り組み

日時・・・令和4年8月30日 17:30～18:30

開催場所・デイサービス遊楽苑相談室

講師・・・介護労働安定センター 社会保険労務士

山下繁幸

参加者・・・蒔苗 裕貴子（管理者兼相談員） 蒔苗 晴美（主任介護員兼相談員）

内容・・・介護BCP（業務継続計画）作成について

詳細は別紙

- ・ 10月からの料金改正（新加算と昼食代金50円アップ）に関しては、全ご利用者の同意を書面でいただいた。
- ・ 令和4年7月7日、善知鳥防災による消防設備等保守点検実施。問題なし。事務室前消火器詰め替え実施。
- ・ 感染症のマニュアルの変更部分の周知実施。
- ・ 身体拘束マニュアルの追加作成。8月実施予定であった拘束虐待、ハラスメント講習はコロナ蔓延にあたり延期され、10月7日（金）実施予定。身体拘束ゼロ宣言とその内容の周知をする予定。また、やむを得ず身体拘束を実施した際の、記録用紙を整えた。

事故ヒヤリハット報告書

令和4年9月15日

記載者： 管理者 蒔苗裕貴子

【 昼食前の便秘薬の服薬介助忘れ 】

(日時) 令和4年7月5日(金) 12:00頃

(内容) 昼食前の漢方薬をご持参していたが、ポーチの中を確認し忘れ、本日はご持参されていないと思い、服用して頂かなかった。

居住されている施設様から漢方薬ツムラ麻子仁丸エキス顆粒(排便改善の薬)がそのまま戻っていると連絡あり。ご利用者様の体調に変化がなく、次の日(7/6)排便があり、問題なく過ごされていることを確認した。

(対応) ご家族(長女、次女様に連絡実施。ご要望等も確認した。)

食前薬の与薬一覧表を作成。曜日ごとに確実にチェックできるように改善した。(同日)
食後薬についても同様に作成した。

【 車と壁との接触 】

(日時) 令和4年8月22日(月)

(内容) 朝の送迎時、他施設の壁に車が接触。大きな音はせず、がさっと音がした認識であり、壁に損傷がないことを確認したとの報告であったが、自社の車が少しへこんでいたので、念のため事実確認のため、実況見分し、4名(施設様2名、遊楽苑2名)で確認をした。結果、接触部分の壁に、当事業所のへこみと合致する部分はなく、壁に損傷がないことを確認した。施設様の窓枠がへこんでいたが、高い位置であり車が当たる可能性がない場所であった。自車のへこみの原因はわからず。(土、日、が営業日でなかったため、お休み中に他車がぶつかった可能性もある)。

いづれにしても、確認と納得ができたので良かったと思う。

【 お荷物忘れ 】

(日時) 令和4年9月1日(木)

(内容) 朝、ご利用者様の送迎が終わり、荷物を確認した際、荷物が見当たらず、ご自宅に置き忘れたことに気が付く。すぐに職員が取りに戻った。

(原因) 片麻痺の方で、いつもは玄関に置かれているカバンが見当たらず、お部屋にあるカバンを取り、玄関に置いた。その後再びご本人様の部屋までお迎えにいった。

転倒防止、検温、消毒に気が行き、いつもは玄関のカバンの中身を確認し、先に車内に運ぶところを、ご本人様のみお乗せしてしまった。

(対策) 落ち着いて行動する。発車前に荷物の確認を怠らない。いつもと流れが違うときは特に気を付ける。

※事故報告書は、全職員で回覧済み。

【 感染症（コロナ）の発生のご報告 】

令和4年8月9日（火）パート職員1名医療用抗原検査にて陽性。前日食事を共にした親戚がコロナ感染陽性が判明したため、念のため検査実施し判明。保健所の指導を仰ぎ8/20までお休みする。

8/11は、職員全員、医療用抗原検査キットにて検査実施。その結果1名が陽性となる。（介護に携わっておらず、事業所内での濃厚接触者はなし）保健所の指導を仰ぎ8/19までお休みとなる。ケアマネには電話にて報告。8/12～施設がお盆休みであったため、全ご利用者の体調確認を電話やメール等で実施。ご利用者様に体調不良見られず、感染者もなかった。

令和4年8月24（水）パート職員1名医療用抗原検査にて陽性。

8/19、家族がコロナ感染のため。自宅待機中であった。8/19出勤時は、抗原検査（－）であった。待機中に数回抗原検査実施し、他の家族1名が陽性となったのち、本人も陽性となる。保健所の指示に従い、9/1までお休みとなる。

【 感染症対策 】

（ご利用者）

- ・お迎え時、乗車前の体調、体温確認の徹底。出発前と到着時の消毒の徹底。
- ・到着後、体温・SPO2・血圧測定実施。水分補給や衣類調整実施後も37.3℃以上の熱が継続する場合（一時的な上昇でない場合）又は、一時的な発熱であっても、体調不良が見られる場合は、ご帰宅していただく。
- ・3台の車で、密を避けて少人数で送迎実施。
- ・ホール内は、お一人ずつパーテーションで仕切ってサービス実施中。
- ・3人程度の集団ゲームを短時間で実施している。感染症の発生状況を確認しながら実施。実施前後は手指の消毒実施。
- ・マスクを外しがちなご利用者もいるが、都度お声がけにてマスクの徹底を図ることができている。鼻だしマスクにならないよう、マスクサイズや形態を考えるように声掛け実施。
- ・排泄後の手洗い消毒を徹底した。廊下の消毒置き場前で、自主的に手指消毒されるご利用者が多く見られる。
- ・昼食前、おやつ前は、毎回次亜塩酸ナトリウム薄め液を付けた布巾でテーブル消毒中。
飲食後は、パーテーションを消毒液で拭く。

（職員）

- ・出勤前、職場到着後の検温、サービス前SPO2測定、アルコールチェック実施中。
- ・体調不良時は、無理をせず休む。（職員間で、協力して柔軟なシフトを組む）
- ・ボールペンの使いまわしはせず、マイボールペンを使用する。
- ・感染対策の研修を年1回実施。（12/14実施予定）

- ・サービス終了時は、椅子、ベッド、廊下の手すりやドアノブ、コール用のベルの持ち手、訓練器具、玄関入口部分を次亜塩酸ナトリウム薄め液にてふき取り実施中。その他、靴箱や室内履きも毎日消毒実施。
- ・ご利用者の室内履きは、週1回洗濯実施中。

(その他)

- ・外部の方を入室させる場合は、日時と所属名、名前、体温を記載していただく。(玄関先で済む用事は、できるだけ、入室させず、玄関で済ませる。)

(コロナワクチン4回目接種状況報告)

ご利用者：現在ご利用中の方 29 人中、14 人接種確認。

職員：10 人中 6 人接種。

【 虐待・拘束・ハラスメント 】

虐待・拘束はおこなわれていないため、記録等なし。今後も虐待・拘束が行われないように、ご利用者様の自立を目指した介護を続けます。

前期は、介護現場のハラスメント及び利用者からのハラスメントに関する相談はなしであった。

しかし、以前職場内での悩み相談のあった職員に関しては、定期的に体調を確認し、シフトに反映するなど状態確認は継続実施中。

- ※ 身体拘束マニュアルの追加作成。8月実施予定であった拘束虐待、ハラスメント講習はコロナ蔓延にあたり延期され、10月7日(金)実施予定。身体拘束ゼロ宣言とその内容の周知をする予定。また、やむをえず身体拘束を実施した際の、記録用紙を整えた。研修後は管理者と主任介護員で身体拘束廃止、虐待防止委員会を開催予定。